

國酒振興事業〔平成 30 年度〕

平成 30 年 9 月 21 日

	項目	概要
1	世界イベント	<p>世界に向けて國酒(日本酒、本格焼酎・泡盛)の情報発信を強化し、流通ネットワークの拡大を図るため業界団体として、ワインの国際見本市で伝統・規模とも最大級であるProWeinに出展し、専門家によるセミナー・試飲を通して國酒文化の魅力と認知度向上および正しい知識の普及を図る。</p> <p>・「ProWein2018」/平成31年3月17日(日)～19日(火)予定</p>
2	海外イベント	<p>國酒文化の認知度と正しい知識の普及のため、輸出基本戦略をベースに関係機関との連携も想定し、フォローアップ、新規開拓、地域拡大の3点を配慮しながら、効果の高い国を中心にセミナー・試飲等のイベントを実施する。また國酒の海外普及事業として国内外の国際会議のレセプション等において、國酒の文化である鏡開きまたは日本酒、本格焼酎・泡盛等を提供し、情報発信ツール(DVD、パンフレット)を配布する。</p> <p>日本酒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリア、「食品関係展示会」/6月22日(金)～24日(日) ・インド、「在インド大使館」/9月8日(土) ・中・東欧キャラバン/9月24日(月)～28日(金) ・バルト三国/9月26日(水)～29日(土) ・マレーシア/9月26日(水)～27日(木)、シンガポール/9月29日(土) ・英国、「ロンドン FPA アワードディナー」/11月26日(月) ・オーストリア、「ウイーン大使館」等/3月20日(水)～21日(木)予定 <p>本格焼酎・泡盛</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米国、「世界蒸留酒展示会」/7月18日(水)～21日(土) ・香港、「日本の秋祭り」/11月10日(土)～12日(月) ・米国、「NY 総領事館」/平成31年2月予定



【食品関係展示会】



【世界蒸留酒展示会】

	項目	概要
3	国際空港國酒キャンペーン	<p>訪日外国人の國酒への認知度向上を図るため、主要国際空港において年間を通じて、試飲・販売を行うとともに日本各地の日本酒、本格焼酎・泡盛のツーリズムのPRを実施中。</p> <p>4空港(成田国際空港第1及び第2ターミナル、東京国際空港、関西国際空港、中部国際空港(自治体含む))において継続して実施。併せて、キャンペーンの認知度の向上を図るための広告を旅サイトやSNS等でのPRを行う。</p> <p>(参考)全日空では空港ラウンジ(成田、羽田、関西空港の国際線及び羽田の国内線)に國酒コーナーを設け、6ヵ月交替で各県國酒の展示、試飲を実施中。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>【成田国際空港第1ターミナル】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【成田国際空港第2ターミナル】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【東京国際空港】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【中部国際空港】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【関西国際空港】</p> </div> </div>

	項目	概要
4	JSSマーク普及事業	<p>日本産であることを示すJSSマークの海外での認知度の向上と普及を促進する。特に日本酒については地理的表示と合わせたブランドの向上を促進する。</p> 
5	外国人招へい酒蔵ツーリズム	<p>各地域の情報強化のため、海外のメディア、インフルエンサー等を招へいし、酒蔵を中心に地域の食、生活文化等の見学・体験を通して、國酒の魅力を知ってもらう酒蔵ツアーを日本酒、本格焼酎で各1回実施(海外への発信力の弱い地域や地域のブランド化に努めている地域)する。</p> <p>日本酒： 島根県、鳥取県において酒蔵他を見学・体験。平成31年1月中旬以降予定 本格焼酎： 福岡県、長崎県、宮崎県において酒蔵他を見学・体験。10月27日(土)～11月1日(木)予定</p>
6	国内インバウンド対策事業	<p>日本酒：「全国新酒鑑評会公開きき酒会」と「全国日本酒フェア」の二つのイベントを合わせた「日本酒フェア2018」を世界最大級の日本酒の祭典に発展させるため、前日に在京大使館員等の情報発信力の高い外国人を対象としたイベントを合わせて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本酒フェアイベント」(池袋サンシャインシティBホール) / 6月15日(金)、在日大使館、外交官等を中心に205名が参加。 ・「日本酒フェア2018」(池袋サンシャインシティ A・Bホール) / 6月16日(土)、約7,200名が参加。    <p>【日本酒フェアイベント】</p> <p>【日本酒フェア2018】</p> <p>本格焼酎・泡盛：在京大使館員等の情報発信力の高い外国人を対象としたイベントや日本の国際的食・飲料展へ出展し、海外からの酒類流通業者やバイヤー等を対象として、本格焼酎・泡盛に関するさまざまな情報を発信することにより、正しい商品知識等の普及を図る。</p>

	項目	概要
		<p>新規に日本ホテルバーメンス協会と協力して、本格焼酎・泡盛を使用したカクテルコンテストを開催し、国内で活躍するバーテンダーの國酒への認識を高めるとともに、訪日外国人が最初に酒に接する機会が多いホテルバーに國酒である本格焼酎・泡盛を広く浸透させる。</p> <p>・「在日外国人セミナー」/ 11月27日(火)</p> <p>各地方においても、地域文化等の特徴を生かしたインバウンド向け事業を実施している。</p> <p>日本酒: 大都市 29 事業、地方 63 事業 / 焼酎: 大都市 2 事業、地方 6 事業 / 合計 100 事業(予定)</p> <p>今年度から、日本の伝統文化の継承の観点から日本酒、本格焼酎・泡盛文化啓発活動及び乾杯運動の推進を行うとともに 2019 年のラグビーワールドカップや 2020 年の東京オリンピックに向けて各地域の飲食生活文化活動を拡大。</p>
7	Sake & Shochu Academy	<p>外国人等を対象とし、國酒の基本知識及びテイasting技術の習得を行い、海外における國酒の正しい知識の普及促進を図るため、Sake & Shochu Academy を実施する。</p> <p>・平成 31 年 2 月 18 日(月) ~ 22 日(金) 予定。</p>
8	日本の酒情報館	<p>「日本の酒情報館」を拠点に國酒の総合的な情報発信活動を展開する。また、定期的に蔵元、杜氏、外国人講師によるセミナーを開催して國酒の魅力の発信や正しい商品知識の普及を図る。</p> <p>また、日本酒の酒造り等の疑似体験動画(VR)を制作して、酒蔵見学の疑似体験をすることにより酒蔵ツアーにつなげて行く。</p>
9	輸出基本戦略のフォローアップ	<p>日本酒及び本格焼酎・泡盛の輸出基本戦略を市場動向や浸透度の変化を踏まえてフォローアップを行う。</p>